



素材研究 (海外)

レツヒ



上流部での開発が禁止されているレツヒ川の清流



自然に溶け込んでいるホテルやレストランの建物



「アルプスの宝石」を感させる黄昏時のレツヒ



里山空間が鮮烈な山岳リゾート 欧州のエレガンスと素朴な郷土色が溶け合う

2000メートル級の雄大な山々に抱かれたレツヒの景観



レツヒへの拠点ともなるインスブルックの旧市街



イン川沿いに立ち並ぶ瀟灑な建物群(インスブルック)

JATAによる「ヨーロッパの美しい村30選」に名前を連ねるレツヒは、オーストリアの西部に位置するフォアアルベルク州の村です。インスブルックから列車で1時間40分ほど、標高1400メートルから2800メートルの山々が連なる山岳地帯に広がる村は「アルプスの宝石」と呼ばれ、徹底したエコ対策なども注目を集めています。

四季折々の美しさが楽しめる高級リゾート

アールベルク渓谷の絶景に家々が点在する美しい里山空間は、訪れる人々に心洗われる鮮烈な印象を与え、レツヒが夏の休暇を楽しむ旅行者に絶大な人気を誇る山岳リゾートである理由をまざまざと見せつけてくれるかのようです。

典型的なアルプススタイルの高級ホテルとワインセラーを持ち数々の賞に輝いてきたグルメレストランが彩りを添えるリゾート地のレツヒでは、6月から10月にかけて、様々なイベントも開催されています。

また、レツヒのあるアールベルク地域は120年前からスキーが楽しまれているアルペンスキー発祥の地で、レツヒも冬の高級スキーリゾートとして多くの旅行者を集めてきています。

ケーブルカーで行く標高2362メートルのリューフィコップフ山から見渡す360度のパノラマは息を呑むばかりで、山頂レストランで味わうオーストリア名物のスイーツ「アフエルシュトゥルデル」も旅の楽しみの一つです。

エコ対策を徹底し環境と観光を両立

レツヒでは車両の通行が禁止されており、車は全て教会の地下に整備された大駐車場に停めることが義務付けられています。山の上にあるオーバーレツヒ地区へ行く車道もなく、旅行者の荷物は地下道を通る電気自動車や運ばれ、宿泊客はロープウェイを利用して山上のホテルへ向かうこととなります。

村を流れるレツヒ川の上流部では土地開発も禁止されており、水質保全の徹底した川の水は直接飲むことも可能なクオリティです。レストランで使われる食材も近隣の農家から運ばれるもので、新鮮で安心できる素材が料理の味を引き立てています。

ホテルや民家などの暖房も村によって管理されている木くずを燃やすシステムで、エコ対策に徹底したコンセプトが、環境と観光の両立を支えているようです。

オーストリア政府観光局でマーケティングを担当する福田明子氏は、「国際的なエレガンスと素朴な郷土色が溶け合う健康的なレツヒの魅力も、商品化によって旅行者の皆さんにアピールしていただければ」と呼びかけています。